

# 論 説

## 迎 年 の 辭

水野鍊太郎



我が道路改良會が創設せられて、茲に十有餘年其の間に於ける我國道路の状態を見るに、都市と郡村とを問はず其の改良の著しきものゝあることは事實である。殊に都市の道路は都市計畫事業の進捗に伴つて、其の幅員は擴張せられ、其の路面は鋪裝せられて、舊時の状態を改めたことは何人も認むる所である。就中東京市の道路の如きは、震災復興の結果でもあるが、殆ど從來の面目を一新し歐米諸國の道路と比較して、敢て遜色なきまでに改良せられたのである。

從來外國人が我國に來て最も失望し且つ批評の聲を放つたのは日本の道路の悪い事であつたが、近く來朝する外國人は孰れも我國の道路、特に東京市の道路の完備せる状態を見て、一驚を喫して居るのである。殊に東京市内の大幹線道路たる昭和通りの如きは外國の都會に於ても見られざる完全なる道路であると評した者がある。巴里の凱旋門よりコンコルド廣場に達するシャンゼリゼーの如き、若くは柏林のウンテル・デン・リンデンの如きはもとより世界に於ても立派なる道路の標本と謂はれて居るのであるが、其の距離は極めて短く僅か一部分の地帶に過ぎないのである。然るに東京市の昭和通りは、里餘もある長き坦々たる道路であつて、斯の如きは世界に於ても多く其の類例を見ないと言つて、非常に賞讃した者がある程である。之を既往の状態に比すれば實に隔世の感があると謂ふべきである。

昨昭和六年六月東京商工會議所其の他の團體が主催となりて東京市の道路の完備したことにして祝意を表する爲め盛大なる道路祭を舉行し且道路關係の功勞者を表彰したのであるが、是等の事實に顧みても最近我國道路の改良せられたることの顯著なるを證據立てるものであつて、實に國家の爲に慶賀に堪ない次第である。

## 二

斯の如く我國の道路が改良せられたのはもとより時運の趨勢の然らしむる所でもあり、また官民

努力の賜ではあるが其の茲に至る間、我が道路改良會が専心道路改良の鼓吹宣傳につとめ諸般の調査研究をなし或は國民の決心を促がし或は官憲當局に献策した結果であるとも言ひ得るのであつて此の點に關して本會が我國道路の改良に貢献したることは、吾々同人の私かに愉快とし且誇とする所である。

本會の創設せられた當時に於ては、地方は言ふ迄もなく東京市に於ても鋪裝せられたる道路は殆ど一線もなく、纔に本郷區の帝國大學邊の數町の間の地點に、試験的鋪装を施したに過ぎなかつたのである。然るに十數年ならずして今日の急速なる發展改良を見るに至つたのは、吾々の努力の酬られるたるものあることを回想して頗る欣快に堪へない。

當時吾々同志は亞米利加の道路改良家と稱せられたるサミニエル・ヒル氏の講演に促され、我國道路の改良を社會に提唱するの必要を痛感し、本會を創設して其の事に當つたのである。特に東京市の道路に對しては吾々理事者は連日會同して具體の方策を樹て、或は技術上の方面より、或は財政上の方面より研究調査を遂げて、内務省、東京府、市、の當局に建言した。この建言が當局の参考となり、鋪装道路の基となり、今日の良好なる狀態を見るに至つたことを顧み、吾々同志は常に既往を追憶して話柄の一片とする所である。

道路の改良を促進するに就ては、一面に於ては道路建設の技術方面の進歩を圖ると同時に、又一面に於ては財源の問題も攻究せねばならぬ。本會は此の點に就ても深甚なる考慮を致して適切なる方法を講じ、或は道路改良に關する講習會を開き、全國の技術家を招集して技術に關する講習を行ひ、或は又道路改良費に關して屢々政府に建言し、殊に最近財界の不振に基き失業者の簇出するに鑑みて、失業救濟と同時に道路改良事業のために失業公債をして二千萬圓を豫算に計上し、之を以て全國に亘つての政府は昭和六年度に於て失業公債として二千萬圓を豫算に計上し、之を以て全國に亘つての道路改良の計畫を實行するに至つたのである。斯の如き多額の經費を道路の爲に使用したことは未曾有の事であつて、是れ亦本會の主唱の實現せられたるものである。其の結果全國に亘つて道路の狀態が幾分なりとも改善せられたることを疑はないのである。恐らくは此の計畫は更に昭和七年度に於ても繼續せられることになるであらうと思はれる。

斯の如く道路問題に關しては、本會として種々の方面に於て相當活躍し來つたのである。併ながら我國全體に付て之を見れば、今後尙ほ道路改良のために爲すべき事は多々あるのである。今日迄は單に其の一端が實現せられたに過ぎないのであるから、今後一段の努力を拂はなければならぬ。

#### 四

今事新しく言ふまでもないのであるが、道路の改良は唯單に外形上の美觀とか、裝飾とかいふこと

でなく、其の實益は一國の産業を發達せしめ、死藏せる物資を世に出し、之に依つて國家の富力を増し、且つ國民經濟の向上を得せしむるのであるから、其の效果の甚大なることは言ふ迄もない。

今其の一例として、東京市の路面改良より如何なる利益が生じたるかといふことを見るに、市内主要道路の鋪装工事の完成に依つて、昭和六年度に於ける道路の維持修繕費は年額二百六十萬圓の減少を來し、又鋪装道路の普及した爲に自動車の維持修繕費の節約せられる見込額は、年額一千萬圓に上るといふことである。即ち路面の鋪装を爲したがために、公共團體の負擔する道路の維持修繕費が二百六十萬圓減じ、又自動車のガソリン代、車輪車臺修繕費等が一千萬圓も減るといふことであれば、それだけ國民の負擔と生活費が節減せらるゝ結果となるのである。もとより是は東京市の一例に過ぎないのであるが、更に全國的に見れば、道路の改良により經濟上、産業上、實に多大の利益を齎して居るといふ事は推想し得られるのである。

## 五

殊に最近自動車の發達利用が著しく、陸上交通機關の樞要なる役目を爲す今日に於ては、ますく道路改良の必要なることを見るのである。從來唯一の陸上交通機關と認められた鐵道も、近來は漸次、自動車交通に代るべき趨勢を呈して居るのであるから、今後尙ほ一層全國的に道路を改善するとの必要あることは言ふ迄もない。

これは獨り我國の現象であるのみならず、歐米に於ても、將た又隣邦支那に於ても同一の情勢を呈して居る。現に亞米利加の如きは、近時鐵道交通よりは自動車交通が盛んになつたといふことは、同國を視察したる人の齊しく知る所であり、また伊太利の如き、佛蘭西の如きも、道路の改良に巨額の資金を投じ、從來に見られざる道路交通の進歩を爲したといふことは、是れ亦顯著なる事實である。また從來道路の劣悪なることを以て有名であつた支那の如きも、近時非常な速力を以て道路の改良が遂行せられつゝある實情に微しても、如何に道路の改良が交通上、經濟上必要であるかが證明せられるのである。

世界各國を通じて斯かる機運になつて居るのであるから、我國に於ても今後一段と道路の改良に力を致すことが急務であり、本會も亦此の趣旨に依つてますゞゝ活躍を續けんとするものである。

## 六

顧みれば昨昭和六年は、我國に取つては實に内外多事多難の年であつた。即ち外に對しては日支兩間の紛争を來し、所謂滿洲事變なるものを惹起して、今なほ其の事態が終熄せず、寧ろ擴大せんとするの狀態に在る。之が爲に外交問題としては種々の紛議を惹起し、國際聯盟に於ても、將た又歐米各國に於ても、我國の態度に注目し、世論を紛起せしめて居る狀態である。此の事件が如何に結末するかは今日に於て遽に豫想し得ないのであるが、吾々は成べく速に此の事件を圓満に解決し、日支間の

平和的状態に復せんことを希望して居る次第である。我が國民は徒に外國に對して事を構へることを好む者ではない、寧ろ支那が能く東亞の大局を自省して、我國の公明なる態度を理解し、平和的方面に於て日支兩國が相提携するの實を擧ぐるに至らんことを切望して止まないのである。

また内に於ては産業振はず、失業者増加し、不景氣の風は都市と農村とを問はず到る處深刻に吹き捲り、殊に金の流出は日に々其の額を多くし財政上經濟上容易ならざる状態に陥つて居るのである。これは世界的情勢に因るとは言へ、我國に於ても適當なる方策を樹て、以て經濟界財政界の安定に努力せねばならないのである。

斯の如く昨年は我國に取つて非常なる危機に瀕した年であつたが、望むらくは本年はこれ等の危機を脱し、春風駘蕩たる平和の状態を恢復し、外に在つては國交の圓満なることを期し、内に在つては萎靡沈衰したる産業經濟の振興を齎すことになりたいと思ふ。

茲に昭和七年の春を迎ふるに方つて、一陽來復多幸多福の年ならんことを希望して已まないのである。

## 七

尙ほ昨昭和六年は、我が道路改良會に取つて悲しむべき一つの事件があつたのである。それは本會の創設に最も力を致され、爾來本會の顧問として熱心に努力せられたる濫澤子爵の薨去である。

濫澤子爵は往年サミュエル・ヒル氏の來朝の際に、吾々と共にヒル氏の講演を聽き道路の改良が産業上、經濟上最も必要なりといふ言に刺戟せられて、直ちに道路改良のために一の團體を設立せんといふ事を發言せられたる一人であつた。子爵は爾來道路改良會の創設に最も力を致され、同氏の事務所に於て吾々同志の者を數回會合せしめ、本會の規約や計畫等に就て協議を遂げ、其の結果本會が呱々の聲を揚ぐるに至つたのである。且つ又本會を起すに方つては其の資金の點に就て最も深く心配せられて、自ら各方面に勧誘して本會の資金を蒐められたのである。

本會の基礎を作つたものは何と言つても子爵の力であると謂はなければならぬ。若し當時子爵の如き人が無かつたならば、恐くは本會の創設も見ること能はず、隨つて我國の道路の改良も斯く迅速に運ばれなかつたであらうと思ふ。之を想へば子爵は實に我國道路改良の恩人であると言はなければならない。余は當時子爵の切なる勧誘によりて本會會長の任に就くことになり、爾來十有餘年其の任に在つて會務に努力して居るのであるが、其の間子爵の後援指導が與つて大なるものあることは言ふ迄もないのである。

然るに子爵は昨秋十一月十一日、九十二歳の高齢を以て溘焉として逝かれた。子爵の國家社會に盡したる功勞は多方面にわたり、國際關係に、商工業に、教育に、社會事業に、幾多の功績を遺されたのである。道路改良の如きは纔に其の一端に過ぎないので子爵の事業としてはホンの餘沫に過ぎなかつたのであるが、しかし道路改良の效果が如何に國家の經濟產業に貢献せるかといふことに顧みて、

子爵の功勞は偉大であり吾々の永く忘却すべからざるものと思ふ。子爵の薨去が國家の爲に一大損失であつたことは言ふ迄もないものであるが、特に本會としては一段の痛惜を覺える次第である。

茲に新しき年を迎へて將來ますく、本會事業の進展を圖らんとする際に於て、特に子爵が本會のために盡力せられたる事績を回顧し、其の功勞に對して感謝の意を表すると同時に吾々同人は今後倍々會務に盡瘁して、我國の道路改良のために貢献し、以て子爵の素志に副はんことを期せんとす。

## 自動車道路の築造に就て

檜崎敏雄

### 目次

- 一 日本に於ては特に此種道路を必要とするものと考へる。
- 二 自動車の爲には如何なる道路面が適當であるか。
- 三 自動車専用路の築造は一般的に必要なりや。

### 一 日本に於ては特に此種道路を必要とするものと考へる

世相風俗の變遷と共に、交通關係も近來大分變つて來た様である。詩人テニソンが紫のたそがれ